

衛星画像で省力化！ 広域的な秋まき小麦の追肥判断

概要 Abstract

- 「きたほなみ」を対象とします。
- 越冬前もしくは起生期に衛星NDVIから茎数を推定できます。
- 起生期に無追肥とする圃場を判定できます。
- 止葉期に衛星NDREから窒素吸収量を推定できます。

成果 Results

茎数推定・起生期無追肥判定

① 衛星画像選定・出力

配信サービスで

② 標準化・調査圃場選定

EXCELで

③ 調査地点選定・調査

圃場で

④ 圃場毎に茎数推定

EXCELで

⑤ 起生期の無追肥判定



必要なデータ：衛星NDVI（PlanetDoveもしくはSentinel-2）、茎数実測値

茎数の推定誤差：越冬前で 286 本 / m²、起生期で 300 本 / m²

無追肥と判定した圃場の適合率：90 %

止葉期の窒素吸収量推定

必要なデータ：衛星NDRE（Sentinel-2）、止葉期と撮影日の日数差

窒素吸収量の推定誤差：2.8 kg N / 10a

窒素吸収量の推定可能範囲：15 kg N / 10a

普及 Dissemination

- 普及センター、農業協同組合、生産者などが活用できます。
- 地域の衛星利用状況に応じて役割分担を決めてください。

連絡先 Contact

十勝農業試験場
研究部 農業システムグループ
0155-62-2431
tokachi-agri@hro.or.jp